

授業科目

障害者福祉論II

担当教員名 野口 晃	対象学年	2	対象学科	社会
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	○

授業の概要

障害者を支援する専門職の役割と連携のあり方を学ぶとともに、障害者就労の実態や就労支援施策の現状等について体系的・総合的に学習する。

授業の目的

障害者に関する法律や制度はもとより、障害者を支援する多職種の専門職の役割は重要である。また、障害者の自立と社会経済活動への参加の促進のためには、障害者保健福祉施策に加えて就労支援分野の果たす役割は大きい。本授業では、多職種間の連携や就労支援分野との協働のあり方等に関して幅広い視点から学び、実践的な支援を行う社会福祉専門職を育成していくことを目的とする。

学習目標

1. 障害者総合支援法の専門職の役割とその実際を学び、障害者の相談援助活動及び多職種間の連携と協働・ネットワークについて理解を深め、問題解決のための実践的知識として生かす。
2. 働くことの意味と現代の雇用動向及び主要な労働法規について学ぶ。そして、社会福祉士としての視野を広げる。
3. 障害者の就労の現状について学び、就労支援制度について理解し専門的な知識や判断力の土台を形成する。
4. 障害者雇用施策の意義や就労支援サービスの実際を学び、問題解決能力を高める。
5. 就労支援に係る専門機関の役割や就労支援策について理解し福祉増進のための課題をとらえる。
6. 民間の取り組みの現状と諸外国の取り組みについて理解し、幅広い視野に立ち問題解決能力を高める。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	障害者総合支援法の専門職の役割と実際について理解する	講義	野口 晃
2	障害者相談支援の多職種間連携と協働・ネットワーキングについて学ぶ	講義	野口 晃
3	現代の労働を取り巻く現状について理解する	講義	野口 晃
4	労働基準法等、就労に関連する法律について学ぶ (1)	講義	野口 晃
5	労働基準法等、就労に関連する法律について学ぶ (2)	講義	野口 晃
6	障害者の雇用・就労の動向と地域生活移行の現状について学ぶ	講義	野口 晃
7	障害者と就労支援制度の概要と支援の対象像について学ぶ	講義	野口 晃
8	障害者雇用促進法と職業リハビリテーションについて学ぶ (1)	講義	野口 晃
9	障害者雇用促進法と職業リハビリテーションについて学ぶ (2)	講義	野口 晃
10	障害者雇用促進法と職業リハビリテーションについて学ぶ (3)	講義	野口 晃
11	障害者の雇用・就労を取り巻く現状と課題と 労働施策の概要について学ぶ	講義	野口 晃
12	障害者の雇用・就労支援策と特別支援教育の職業教育について学ぶ	講義	野口 晃
13	民間の取組の現状と課題について学ぶ	講義	野口 晃
14	障害者雇用の諸外国の実態と今後の課題について理解する	講義	野口 晃
15	障害者就労支援等のまとめ	講義	野口 晃

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	新・社会福祉士養成講座18 「就労支援サービス」	社会福祉士養成講座編集委員会	中央法規		1,600円+税	最新版
	新・社会福祉士養成講座14 「障害者に対する支援と障害者自立支援制度」	社会福祉士養成講座編集委員会	中央法規		2,200円+税	最新版
参考書	社会福祉小六法		中央法			最新版

			規			
その他の資料						

評価方法

1 期末試験 2 小テスト

履修上の留意点

- ・ 社会福祉専門職を目指す学生にとって必須の専門科目である。明確な目的意識をもって主体的かつ積極的に学んでほしい。
- ・ 教科書の事前・事後の学習を必ず行うこと。
- ・ 定期試験期間中に試験を実施する。

オフィスアワー・連絡先

- 1 オフィスアワー 月曜日のお昼休みの時間帯
- 2 研究室 E 3 0 6
- 3 連絡方法 noguchi@nuhw.ac.jp あてにメールをお願いします。